# 巻頭言

## 平和の時代の私たち

日本ロゴセラピスト協会会長　勝田茅生

ウィーン生まれの神経科医ヴィクトール・フランクルは、自分自身や周囲の人たちの似顔絵などを漫画風に描くことが好きでした。そして心理治療をする際にも、ただ言葉を並べるだけでなく、いろいろなイメージをたとえに使って説明したことで有名です。というのも、フランクルは、自分の想定したロゴセラピーの複雑な内容を、どうしたら「市井の人（der Mann auf der Straße＝外の道を歩いている普通の人）」でもはっきり理解できるように説明できるかと、いつも考えて工夫していたからなのです。たとえば、飛行機やヨットの操縦方法、海辺の岩礁、収穫を収めた納屋、砂時計、日めくりカレンダー、猿の予防注射、ブーメランなどが有名な例として挙げられます。

その中でも、ロゴセラピーの態度変換を理解するために、ことに分かりやすく、また優れた図解の一つに「照準図」があります。これはロゴセラピーを学ぶ人たちは、皆さんよく知っていることですが、初めて聞く人のために、ここでもう一度説明しましょう。

### 1. 照準の説明

人生の中で、一般社会で「幸せの条件」と呼ばれるような目標を極めることができた場合には、それは「成功の人生」